



発行 日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市中央  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

# くらし・福祉最優先の予算を 2021年度予算要求書提出

11月9日、日本共産党市議団は、石川市長に2021年度予算要求書(329項目)と、「子どものインフルエンザ予防接種を無料にすることを目指す要望書」を提出し懇談しました。

石川市長は「コロナ患者を市立医療センターで受け入れられている。市民の安全をしっかりと守っていく。要求については精査して取り組んでいきたい」と話しました。

切実な願い  
市民が直接訴え

要求書提出後、種村副市長、



石川市長に要望書を提出し懇談する党市議団 11月9日

総合政策部長、財務部長に、市民団体の14人が切実な要求について直接訴えました。秋

山文和県議が同席しました。

## 障害者入所施設整備

### 市の積極的な取り組みを

■少人数学級の実現について  
総合政策部長「市では財政的に難しい。今後も県・国に対して要望していく。」

■障害者入所施設の整備について  
市内に入所施設がなく、約200名が市外・県外に入所している。国は建設しないと

いうが、県は民間事業者の建設を支援し、新たな施設が建設されている。現在、第6期障害者福祉計画の見直しが行われているが、第1期から計画内容が何も変わっていない。長年の切実な要求に対して整備をしていくという市の積極的な姿勢を示してほしい。

副市長「第6期の計画策定にあたって、担当部局と話し合う。」

■生活保護申請の対応と生活

用具の購入補助について

副市長「ケースワーカーが

やつと国基準の人数となった。相談者に不快な思いをさせないよう担当課に話す。生活用具購入は小口福祉資金の借り入れなど検討したい。」

■春バスの充実について

総合政策部長「新たな公共交通計画を策定中。春バスと福祉的なタクシー補助など担当課で連携して検討していく。」

■庄和地域の学校給食について  
副市長「合併時に協議したが給食センター建設に国からの補助があり、すぐに自校方式とはならなかった。自校方式のほうが良いと思う。給食室の老朽化もあり総合的に検討する必要がある。」

このほか、公民館の施設・設備の改善、使用料減額、土建国保補助、住宅リフォーム助成制度実施などについての要求が話し合われました。全体として前向きな答弁でした。

9月議会

「パートナーシップ制度導入・差別撤廃を求める請願」可決

9月定例会市議会で、「春日部市におけるパートナーシップの認証制度および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する請願」(提出者は個人、公明党3名、無所属1名が紹介)が可決されました。

請願の主な内容は、①春日部市で、同性同士で生活する者も含め家族として扱う「パートナーシップの認証制度」を早期に創設し、その存在を公に認めることで、性的少数者にとっても住みやすい魅力あるまちづくりをしてください。②春日部市の教育、福祉、医療、就業、その他の行政活動において、性自認、性的指向に関する広く正しい理解の増進を図ることを目的とし

た諸施策を講じて下さい。」請願は、井上英治議員以外は全議員が賛成しました。

井上英治議員の発言に支援団体が抗議・撤回要求

井上議員は、反対討論で「請願の狙いは夫婦別姓や同性婚など憲法違反の実現」「小中学生にレズビアンやゲイを教える必要はない」と発言しました。

この発言に10月29日、当事者支援団体レインボーさいたまの会の「偏見に基づく差別的な発言」とする抗議文が市議会議長に届きました。市議会は、各派代表者会議で対応を協議し、10月30日付で議長コメントを出しました。(下記全文)

9月議会で、並木としえ議員が日本共産党議員団を代表して「多様な人々の人権の尊重は国際社会が求める普遍的な価値です。SDG S推進を掲げる春日部市が、早期にパートナーシップ制度を導入し、性的マイノリティーの人が不利益を受けることなく、個人の尊厳が守られ、ジェンダー平等社会の実現に大きく踏み

出すことが重要です」と、討論をおこない賛成しました。なお、井上議員の発言に對して、11月9日までに市長、市議会に54件のメール、電話、ファックスなどが届いています。日本共産党は、だれもが尊厳をもって人間らしく生きられる社会をめざして全力をつくします。

9月18日の井上議員の「春日部市におけるパートナーシップの認証制度および性的少数者に関する諸問題への取り組みに関する請願」への反対討論に関する議長コメントについて

9月18日の市議会9月定例会本会議における井上英治(いのうえ えいじ)議員の請願に対する反対討論に対し、市議会にレインボーさいたまの会からの抗議声明および市民の皆様から発言の取り消しを求めるなどのご意見が寄せられました。この発言により不快な思いをされた方々に心からお詫び申し上げます。

LGBTに関しては、性の多様化に対する諸問題の解決に自治体としてしっかりと対応していくことが求められていると認識しています。

春日部市議会では、当該請願を慎重に審査した結果、多くの議員が請願に賛成し採択したところ。市議会といたしましては、差別のない人権を尊重する市政の実現に引き続き努めてまいります。

なお、春日部市議会会議規則により、会期中に限り発言の取り消しが可能となっていることから、議会閉会後における発言の取り消しは困難であることをご理解願います。 令和2年10月30日 佐藤 一

休日当番医

市立医療センター ☎735-1261(夜間毎日土・日・祝)内・外科系 救急電話相談#7119  
11/15(日)(内科系) 南部厚生病院: 大場20-1: 電話736-7511 (小児科系) おかだこどもの森クリニック  
: 藤塚1225: 電話745-7722 (外科系) 松浦婦人科専門クリニック: 一ノ割1-5-1: 電話735-7851  
11/22(日)(内科系) ほそや内科医院: 下大増新田261-5: 電話733-5200 (小児科系) 一ノ割クリニック  
: 備後東1-28-22: 電話731-1771 (外科系) 渡辺クリニック: 上蛭田128 電話: 754-3666